

2023 年度 ニチイキッズ西原保育園 自己評価総括表

地域社会における保育施設として、その運営や保育内容について、自らの保育実践を振り返り、自己評価を行いましたので、その結果を下記の通り公表いたします。

また、自己評価の結果を踏まえ、今後も更なる専門性の向上や保育実践の改善に努め、より一層質の高い保育を目指してまいります。

評価方法		
保育士等（全職員）の自己評価	評価期間	2024 年 2 月 5 日（月）～2 月 29 日（木）
	実施方法	全職員に自己評価について趣旨を説明し自己評価を実施した。
保育施設の 評価	評価日	2024年3月1日（金）
	実施方法	話し合いにより職場全体で共有し、保育施設の課題を明確化し、改善策を検討した。

項目ごとの評価	
保育理念	「おもいっきり遊ぶ おもいっきり学ぶ」の保育理念に則り子どもの関わりの中で、自分自身の保育観や視点の自覚、関係の中での理解、多面的な理解を留意した園内研修を何度も実施し、子ども一人ひとりの思いや考えを受け止め固定的な見方をせず「その子らしさ」を理解していくことを全職員で情報共有しながら意識統一を図り、丁寧な保育を実践していくようにした。
子どもの発達援助	個々の様子や行動、また心の動き、興味関心等の成長過程を記録に残しながら職員間で話し合い共通理解を図った。一人ひとりの成長を把握し、月齢と発達に合った計画を立てながら限られた時間の中で、あそび(手づくりおもちゃ等)を準備した。継続して、あそびの環境(室内あそび)を工夫しながら整えていきたい。
保護者に対する支援	送迎時には保護者を温かく迎えるよう心掛け、園内も温かく明るい雰囲気の中で保護者が対話したくなるよう保護者とのコミュニケーションを大事にしている。 保護者から伝えられる子どもの姿から多面的に子どもを理解し、また保育園での子どもの様子や互いの思いや願いを保護者と共有していくことで、信頼関係を築いていけるよう努めた。
保育を支える組織的基盤	外部研修や園内研修、職員会議を定期的実施し、園全体で共有しながら保育の見直しや保育を充実させることに活かすことができた。今後も保育の質の向上に向けて、多様な視点から取り入れた保育内容等の評価や研修につながる取組全体の充実を図っていきたい。 そして、外部研修についても積極的に参加していきたい。

総評
<p>保育理念や保育目標を職員一人ひとりが理解し、より豊かな感性で多面的に捉えると共に研修を通して、自己の保育観を見つめ直したり意見交換をし、より専門性を高めるよう努めた。</p> <p>日頃から職員間のコミュニケーションを積極的に図り、信頼関係の構築、風通しの良い職場づくりに努めてきた結果、職員会議においても、自身の意見が発信できるような雰囲気の中で意見交換が出来るようになってきた。引き続き、有意義な意見交換が出来る環境の中で、子ども達のためにより良い保育、環境づくりを目指していきたい。</p> <p>私たち保育者が保護者の思いを受け止め、適切な環境を整えた保育を実践することで、安心して預けていただきたい。そして保護者との信頼関係を構築していき、結果、誰からも喜ばれ親しんでいただける保育園となるよう繋げていきたい。</p>